

AIカメラで飲食店の店内状況を可視化しリアルタイムに発信するサービス 「ひろしま飲食店店内カメラ」本格リリース開始

「席キープ」機能を新たに搭載しユーザーの利便性を向上

<URL> <https://gotip.gnavi.co.jp/hiroshima/map>

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎 以下、ぐるなび）は、ユーザーが安心安全に外食を楽しむための環境整備を目的に、AIカメラで飲食店の店内状況を可視化し、リアルタイムに発信するサービス「ひろしま飲食店店内カメラ」を、広島市流川・薬研堀・八丁堀・紙屋町の一部飲食店にて2021年7月12日（月）より先行リリースし、この度、8月4日（水）より同エリアの全飲食店を対象に本格リリースを開始します。これは、ぐるなびが一般社団法人広島県生活衛生同業組合連合会から受託し、一般社団法人広島観光連盟の「デジタル技術等を活用した観光地スマート化推進事業」の一環として実施します。

本サービスでは、飲食店にカメラを設置し店内の様子を撮影。撮影された画像をAIが解析し、自動判別で人物を匿名化します。匿名化した画像は、特設サイト上に1分おきに更新して表示され、店内状況を可視化しリアルタイムに発信します。特設サイトでは、画像が地図上に表示されるため、ユーザーは、今いる場所から近いエリアで混雑を避けたお店選びが可能となります。また、今後は、対象店舗のぐるなび店舗ページへの掲出も予定しています。さらに本サービスのリリースに合わせて、「席キープ」機能を新たに搭載。これにより、ユーザーは店内状況をもとに行きたいお店を決定後、予約リクエストを送信できるようになります。リクエストした飲食店で席の確保ができた場合、15分間、希望人数分の席キープが可能となります。本機能搭載により、ユーザーのさらなる利便性向上を図り、安心安全かつスムーズな外食体験を促進します。

ぐるなびが2021年6月にぐるなび会員を対象に実施した調査では、外食してもよいと思う条件について、「隣席との間隔や店内のスペースが広く、ゆったりしているお店」が80.5%、「来店客が少ないお店」が71.8%の回答があり、混雑を避けたお店選びの意識の高まりがうかがえます。このような背景から、飲食店の店内状況を画像で可視化しリアルタイムに発信することで、飲食店への送客につなげます。

今回は、一般社団法人広島県生活衛生同業組合連合会と連携し、広島市流川・薬研堀・八丁堀・紙屋町の飲食店を対象に本サービスの導入を進め、今後は、広島エリアで数百店規模での展開を目指し、観光客の大幅な減少により影響を受ける広島の飲食店の売上向上に貢献します。また、他エリアの自治体とも連携しながら、全国の飲食店でユーザーが安心安全に外食を楽しむための環境整備に努めます。

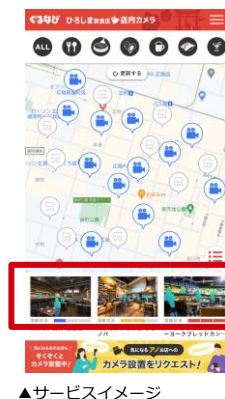
ぐるなびは、「食でつなぐ。人を満たす。」という存在意義（PURPOSE）のもと、事業を推進しています。今後も「飲食店経営サポート企業」としてさらなるサービスの拡充を図ってまいります。

■「ひろしま飲食店店内カメラ」概要

対象：広島市流川・薬研堀・八丁堀・紙屋町の飲食店

URL：<https://gotip.gnavi.co.jp/hiroshima/map>

内容：飲食店にカメラを設置し、店内の様子を撮影。撮影された画像をAIが解析し、人物を匿名化して特設サイト上に1分おきに更新して表示することで、店内状況をリアルタイムに発信。また「席キープ」機能の搭載により、15分間席の確保が可能に。



▲サービスイメージ



▲「席キープ」イメージ

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp